

1 観察者がみた 宇都宮 誠二 さんの基礎的な職場場面での社会性

診断項目	弱	普通	強	指数
積極性	[Progress bar]			49
協調性	[Progress bar]			41
責任感	[Progress bar]			52
自己信頼性	[Progress bar]			50
指導性	[Progress bar]			54
共感性	[Progress bar]			44
感情安定性	[Progress bar]			55
従順性	[Progress bar]			49
自主性	[Progress bar]			53
モラトリアム傾向	[Progress bar]			49

人に頼りにされ、皆をまとめるリーダー的な役割をする。

比較的気持ちが安定していて、多少の事では動揺しない。

2 観察者がみた 宇都宮 誠二 さんの性格

観察された中心性格は「思索・客観性」および「積極・自尊心」となっているが、「積極・競争性」や「自制・慎重性」といった側面も人からは意識されてる。

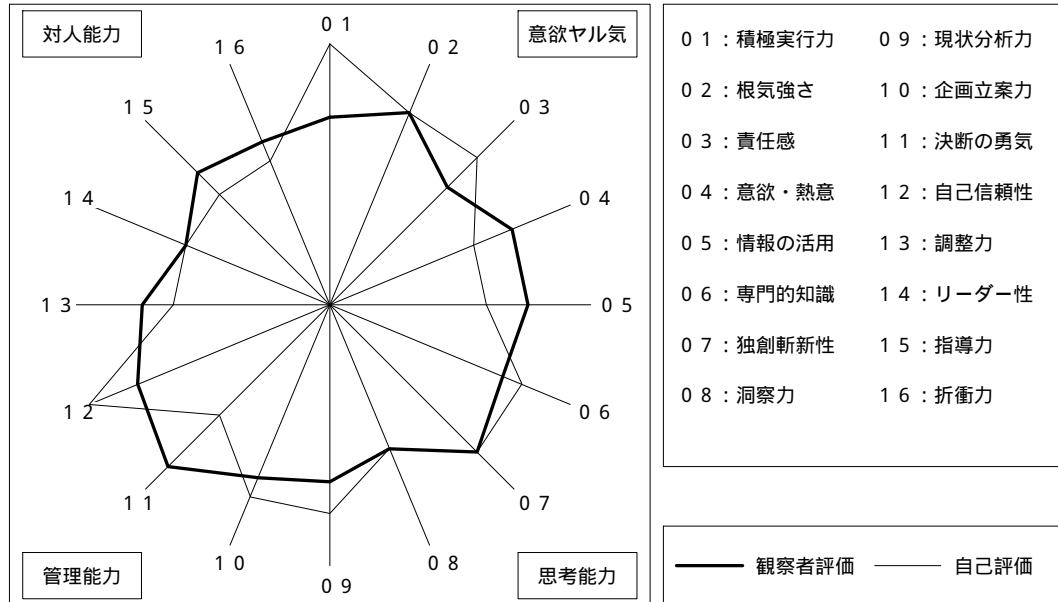
「思索・客観性」及び「積極・自尊心」の人のパーソナリティスケッチ  
 社会への関心はあり、豊かな内面性をもっている。着実な発想ながら、おもしろいアイデアもできる。また、何事においても自分の考えをじっくりと検討して、結果のみにこだわらず、経過をみながら物事を把握しようとする傾向がある。あまり、人情的に深入りすることは少ないものの、自分と他人とを比較してしまい気にすることもある。こうした傾向は自信をもっている人に多いが、他人がいい加減な行動をとったりすることには我慢ができず、自分本位の厳しい発言をしてしまうことがある。この人のことをよく理解していない間柄の人間関係では、衝突する可能性もある。そして、自分だけが満足すればよしとするようなところが多少みられ、また、一人悦に入っているような独善性が、社会的価値を高める障害になっている。わりと気位の高いところがあり、自己顕示性が少ないと、ひとりよがりになってしまう。しかし、おだてに弱く、ちょっと褒められると、ついその気になって調子に乗ってしまうような幼児的な可愛いところもある。

もう一方の性格特性  
 精神的には安定していて、不安症・劣等感といった神経症とは現在は縁がない。表面的にもオドオドしたり、イライラした感じは見られず、行動や発言にはしかるべき自分なりの理由をもっている。暗い影のようなものがなく、明るい。

3 観察者がみた 宇都宮 誠二 さんの適性配置

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| 《適性の高い順》           | 《低い順》              |
| (1) 「適切」 経 理 管 理 者 | (1) 「努力」 広 報 専 任 者 |
| (2) 「適切」 研 究 開 発 者 | (2) 「努力」 広 報 管 理 者 |
| (3) 「適切」 経 理 専 任 者 | (3) 「小適」 営 繕 専 任 者 |
| (4) 「適切」 基 礎 研 究 者 | (4) 「小適」 企 画 専 任 者 |
| (5) 「適切」 秘 書 専 任 者 | (5) 「小適」 企 画 管 理 者 |
| (6) 「適切」 研 究 管 理 者 |                    |

4 相互観察による自己評価・観察者評価



5 相対グラフ

：観察者評価      ：他者評価  
 ：自己評価      性格障害因 = 53 性格貢献因 = 63  
 意欲障害因 = 45 意欲貢献因 = 55

